

第 6 7 回 福島市民体育祭 実 施 要 項

主催 福 島 市

福島市体育協会・福島市地区体育連盟

福島市民体育祭実行委員会

目 次

第67回実行委員会委員・大会役員	1
福島市地区体育協会事務局一覧	2
第67回福島市民体育祭実施要項	3
申込先・申込み締切り一覧	5
福島市民体育祭地区総合優勝旗授与規程	6
競技種目 1 水 泳	8
2 陸 上 競 技	9
3 軟 式 野 球	10
4 ソフトテニス	11
5 バスケットボール	12
6 バレーボール	13
7 卓 球	14
8 サ ッ カ ー	15
9 ソフトボール	16
10 剣 道	17
11 柔 道	18
12 弓 道	19
13 相 撲	20
14 馬 術	21
15 テ ニ ス	22
16 バドミントン	23
17 体 操	24
18 山 岳	25
19 エアライフル射撃	26
20 ク レ ー 射 撃	27
21 家庭バレーボール	28
22 空 手 道	29
23 ミ ニ ゴ ル フ	30
24 ゲートボール	31
25 フェンシング	32
26 グラウンドゴルフ	33
27 バウンドテニス	34
28 銃 剣 道	35
29 ウオーキング	36
30 パークゴルフ	37
31 木 球	38
32 スポーツウエルネス吹矢	39
33 ボッチャ	40
34 ハンドボール	41
35 タグラグビー	42
36 ドッジボール	43
37 ソフトバレーボール	44
福島市民体育祭実行委員会・事務局	45
福島市民体育祭実行委員会事務局規程	46

第67回福島市民体育祭実行委員会委員

(順不同、敬称略)

会 長	木 幡 浩														
副会長	高 久 英 昭	山 内 義 美	新 谷 崇 一	齋 藤 房 一											
委 員	菊 地 千 恵 子	齋 藤 孝 善 勝 二	安 藤 柳 熊	倍 田 澤 幸	誠 修 隆 司	齋 長 渡 小	藤 正 邊 野	房 壯 正 孝	一 平 芳 二						
	山 寺 清 司 夫 勉 基	赤 茂 逸 菊													
	野 田 澤 安														
監 事	藤 誠 基	田 見 健 將 恒													

第67回福島市民体育祭大会役員

福 熊 齋 竹 松 千 渡 芝 伊 山 栗 大 柴 佐 山 阿 鵜	士 坂 藤 田 田 邊 崎 藤 田 原 内 木 藤 田 部 川	寛 嘉 隆 茂 武 博 勇 義 義 光	樹 延 志 一 義 良 男 裕 文 治 薫 悟 行 豊 誠 光 雄	大 高 阿 渡 三 佐 々 長 安 佐 亀 羽 平 寺 石 酒 紺	内 野 部 辺 浦 木 沢 部 藤 岡 田 塚 島 渡 田 野	政 清 一 郎 修 郎 雄 一 雄 昭 一 郎 民 子 二 郎 吉 郎 淳	良 修 郎 修 郎 雄 一 雄 昭 一 郎 民 子 二 郎 吉 郎 淳	菊 伊 黒 尾 本 坂 山 荒 阿 佐 結 高 豊 齋 半 高	田 藤 澤 形 田 井 田 木 部 藤 城 木 田 藤 沢 橋	茂 健 新 一 光 邦 達 直 秀 年 正 克 宏 徳 正 一	男 一 生 郎 男 昭 男 人 雄 広 則 尚 行 郎 典 雄	大 佐 齋 末 二 加 佐 本 田 阿 瀬 大 曳 佐 大 佐	久 藤 永 木 藤 間 浦 中 曾 戸 場 地 藤 平 間	保 藤 藤 永 木 藤 間 浦 中 曾 戸 場 地 藤 平 間	好 和 優 純 康 節 富 七 悦 正 邦 秀 敏 勝 洋 行	秀 弘 子 志 視 子 雄 ツ 夫 美 弘 樹 幸 章 人 夫
-----------------------------------	---------------------------------	---------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------

福島市地区体育協会事務局一覧

No.	地区名	会 長	事 務 局 (または連絡先)	電 話
1	第一	佐藤 昭一郎	五月町1-18 (佐藤 昭一郎)	522-3304
2	第二	藤田 修一	松木町12-8 (藤田 修一)	535-6801
3	第三	阿部 秀雄	旭町6-4 (藤原 和久)	534-9201
4	第四	田中 悦夫	森合字屋敷下1-16 (菅野 徹雄)	534-0570
5	清 明	山田 勇治	清明町6-14 (網代 智裕)	522-2616
6	三 河 台	亀岡 偉民	野田町五丁目6-25 (菊田 薫)	533-3131
7	森 合	黒澤 勉	森合字下り6-16 (黒澤 勉)	557-7373
8	渡 利	赤間 孝紀	渡利字馬場町41-2 (上野 寛)	080-5225-4877
9	杉 妻	斎藤 年広	太平寺字堰ノ上83 (穴戸 正幸)	546-4969
10	蓬 菜	新谷 崇一	蓬莱町六丁目9-19 (作山 協子)	549-4063
11	清 水	阿曾 正美	南沢又字道合5-1 (阿曾 正美)	557-1714
12	北 沢 又	菊田 将恒	北沢又字下台14-25 (菊田 将恒)	558-2379
13	岡 山	栗原 薫	岡部字高畑11-1 (佐藤 充)	531-7116
14	鎌 田	羽田 美子	丸子字四反田2-7 (羽田 美子)	090-5594-7504
15	月 輪	結城 正則	鎌田字月ノ輪山5-116 (鈴木 守)	090-4477-2188
16	瀬 上	瀬戸 邦弘	瀬上町字明光町26 (瀬戸 邦弘)	553-3818
17	余 目	松田 義	宮代字大屋敷23-1 (野田沢 栄吾)	553-3931
18	矢 野 目	大内 悟	南矢野目字台畑7-6 (大内 悟)	553-8199
19	大 笹 生	平塚 恒二	大笹生字新田18 (紺野 毅)	558-1490
20	笹 谷	高木 克尚	笹谷字中町8-5 (野田 恒夫)	090-5357-5393
21	吉 井 田	大場 秀樹	八木田字中島166-1 (丸山 達寛)	090-1693-1289
22	土 湯	豊田 宏行	土湯温泉町字杉ノ下22 (豊田 宏行)	595-2258
23	荒 井	曳地 敏幸	荒井字竹ノ内32 (曳地 敏幸)	593-2337
24	大 波	柴木 義行	大波字水戸内31 (柴木 義行)	090-2798-6212
25	立 子 山	寺島 正一郎	立子山字小袋内17-1 (朝倉 由美子)	561-5011
26	佐 倉	佐久間 行夫	佐原字入左原50-1 (佐々木 光洋)	070-5473-8372
27	飯 坂	鵜川 光雄	飯坂町字北原16-5 (鵜川 光雄)	542-3706
28	中 野	佐藤 豊	飯坂町中野字高取1-3 (油井 武雄)	542-4694
29	平 野	石渡 栄吉	飯坂町平野字南原36-3 (鈴木 太)	542-0736
30	湯 野	斎藤 徳郎	飯坂町湯野字導専1-24 (古溝 薫)	080-1679-7992
31	東 湯 野	佐藤 勝幸	飯坂町東湯野字上町16 (橘内 義知)	542-0764
32	茂 庭	山田 誠	飯坂町茂庭字樋ノ口94 (鈴木 弘子)	596-1674
33	松 川	酒田 五郎	松川町字町頭18-1 (菅野 貴志)	567-5362
34	信 夫	半沢 正典	山田字下高倉71 (高橋 健一)	545-0467
35	野 田	大平 洋人	八島田字北古屋1-7 (大橋 潤)	080-5229-7991
36	庭 坂	阿部 義光	町庭坂字荒町55-2 (佐藤 隆二)	591-2182
37	庭 塚	紺野 淳	在庭坂字堤2-1 (佐藤 明彦)	090-9421-8514
38	水 保	小野 孝二	桜本字原田68-1 (小野 孝二)	593-1589
39	御 山	高橋 一雄	泉字仲田6-11 (白岩 新一)	559-0379
40	南 向 台	柳澤 隆	南向台2丁目10-89 (渡辺 勝久)	090-2608-6339
41	飯 野	伊藤 博文	飯野明治字西鍛冶合内46 (斎藤 正志)	562-3613

第67回福島市民体育祭実施要項

総 則

1 目的

市民体育祭は広く市民の間にスポーツを奨励しスポーツ精神の高揚と健康増進並びに体力の向上を図ることにより、健康で心の通い合う都市づくりをしようとするものである。

2 運営

- (1) 大会の運営は、市地区スポーツ連盟、市スポーツ協会及び福島市並びに市教育委員会等の代表者によって組織した実行委員会の決定に基づいて行われる。
- (2) 各地区体育協会、各競技種目団体等を大会役員とし、各競技種目の円滑な運営を図る。
- (3) 基本的な感染症対策については、各競技団体ごとのガイドラインに沿った競技運営を徹底してもらう。

3 主催

福島市 福島市スポーツ協会 福島市地区スポーツ連盟
福島市民体育祭実行委員会

4 競技・期日・会場及び内容等（予定）

- (1) 総合開会式
令和5年8月11日(金) 午前8時30分 福島市中央市民プール
- (2) 各競技開催期日及び会場
競技ごとの要項による。
- (3) 監督会議
競技ごとに実施する。
- (4) 総合表彰式
令和5年11月予定 会場未定

5 参加資格

- (1) 福島市在住であること。ただし、競技別実施要項で定める場合はこの限りではない。
- (2) 参加種目は1人1種目とする。ただし、公開競技、水泳・陸上・ミニゴルフ・ゲートボール・グラウンドゴルフ・綱引・スキー・パークゴルフ・木球・ソフトバレーボールについては他の種目と重複して参加できることとする。
- (3) 年齢制限を行う場合は、令和5年4月1日現在の年齢とする。

6 参加申し込み

一般の部は、各地区体育協会、小・中・高校生の部は、各学校で取りまとめ、競技別の申込書により行う。

なお、申込先・申込締切については、別紙のとおりとする。

冬季大会については、令和5年12月中旬に冬季競技責任者との協議により申込締切を定める。

7 表彰

- (1) 地区対抗総合第1位から10位までに賞状、第1位に優勝旗、第2位及び第3位に楯、第4位から第6位にトロフィーを授与する。
- (2) 団体戦3年連続優勝チームには、楯を授与する。
- (3) 各競技の団体、個人戦とも第1位から第3位までに賞状とメダル（金・銀・銅）を授与する。（これに該当しない競技は競技ごとの要項に記載あり）

8 悪天候時の開催可否について

屋外競技において、大会当日悪天候の場合の開催可否については、開始式時刻の1時間前までに、競技団体と事務局との協議で決定する。なお、下記競技の開催可否についての対応は下記施設にて行う。

山岳・木球については、現地で判断となる。

競技名	施設名	電話
水 泳	中央市民プール	534-7934
陸 上	誠電社 WINDY スタジアム	533-2267
ソフトテニス	インテックテニスガーデン	557-1511
ソフトボール	十六沼公園	558-6151
相 撲	福島トヨタタウンアリーナ	539-5500
テ ニ ス	インテックテニスガーデン	557-1511
クレー射撃	クレー射撃場	546-5590
ミニゴルフ	十六沼公園	558-6151
ゲートボール	信夫ヶ丘競技場	533-2267
グラウンドゴルフ	十六沼公園	558-6151
ウォーキング	誠電社 WINDY スタジアム	533-2267

大会事務局

福島市霞町4-45

公益財団法人福島市スポーツ振興公社 NCV ふくしまアリーナ内
電話 545-9322 FAX 535-4107

申込先・申込締切 一覧 (太線枠内のみ大会事務局とりまとめ)

	No.	競技名	申込先・締切り
夏季	1	水泳	7月30日(日)までに一般の部は各地区体育協会を通して、大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に申し込むこと。小・中・高校は各学校で取りまとめのうえ、送付メールに貼付して申し込むこと。
	2	陸上	8月28日(月)までに一般の部は各地区体育協会を通して、大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に、小・中・高校は学校で取りまとめ、ネットで申し込むこと。※学校での取りまとめがない場合は大会事務局に確認してください。
	3	軟式野球	8月8日(火)までに各地区体育協会を通して、大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に申し込むこと。
秋季	4	ソフトテニス	9月19日(火)までに、各地区体育協会・各学校を通して市ソフトテニス協会 菊田 悟く 960-1101 大森字唐橋137 Tel545-7656>に直接申し込むこと。
	5	バスケットボール	一般の部は各地区体育協会を通して9月22日(金)、小学校の部は学校で取りまとめのうえ、8月27日(日)までに大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に申し込むこと。
	6	バレーボール	8月25日(金)までに一般の部は各地区体育協会を通して、小学校の部は学校で取りまとめのうえ、大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に申し込むこと。
	7	卓球	8月15日(月)までに一般の部は各地区体育協会を通して、小学校の部は学校で取りまとめのうえ、大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に申し込むこと。
	8	サッカー	後日、競技責任者よりご連絡いたします。
	9	ソフトボール	8月28日(月)までに各地区体育協会を通して、大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に申し込むこと。
	10	剣道	9月8日(金)までに一般の部は各地区体育協会を通して、その他の部は直接剣道連盟福島支部 佐川晴信く 960-8107 浜田町3-33 Tel536-8219>に直接郵送で申し込むこと。 ※運営協力金あり
	11	柔道	一般の部は各地区体育協会を通して、小・中・高校の部は学校で取りまとめのうえ、大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に申し込むこと。
	12	弓道	一般の部は9月15日(金)までに、市弓道連盟 瓜生文治く 960-1105 山田字山ノ田34-3 Tel546-1902>に直接申し込むこと。
	13	相撲	県北相撲協会 斎藤健く 960-8153 黒岩字戸ノ内9-3高橋アパート西 Tel090-1495-6791>に直接申し込むこと。
	14	馬術	8月31日(木)までに福島乗馬倶楽部 阿部清一郎く 960-2155 上名倉字栗内28-1 Tel593-1649>に直接申し込むこと。
	15	テニス	9月8日(金)までに市テニス協会く 960-8003 森合字一盃森14 正眼寺 テニス協会宛>に直接申し込むこと。なお、問い合わせについては、市テニス協会 佐藤悦子く 960-0111 丸子字御山越25-1-401 Tel 534-6716>まで。
	16	バドミントン	8月30日(水)までに市バドミントン協会く 960-8003 森合字台6-2 ラケットショッププラスコTel 536-2383>に各地区体協・各学校を通して直接申し込むこと。
	17	体操	県北体操協会 高橋和枝く 960-8124 山居上3 Tel535-3116>に直接申し込むこと。
	18	山岳	9月22日(金)までに各地区体育協会を通して、大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に申し込むこと。
	19	エアリアル射撃	市空気銃協会 菅田浩司く 960-8113 旭町6-16 Tel536-3260>に直接申し込むこと。
	20	クレー射撃	市クレー射撃協会 橋本幸夫く 960-1104 小田字滝ノ入2-1 市クレー射撃場内 Tel546-5590>に直接申し込むこと。
	21	家庭バレーボール	8月28日(月)までに各地区体育協会を通して、大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に申し込むこと。
	22	空手道	8月30日(水)までに市空手道連盟 末永純志く 960-1101 大森字久保内164-8 Tel502-8090>に直接申し込むこと。
	23	ミニゴルフ	8月8日(火)までに、各地区体育協会を通して、大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に申し込むこと。
	24	ゲートボール	8月14日(月)までに、各地区体育協会を通して、市ゲートボール協会 三浦八郎く 960-0103 本内字西河原5-58 Tel 090-8255-2593>に直接申し込むこと。
	25	フェンシング	9月15日(金)までに市フェンシング協会 本田光男く 960-8163 方木田字樋口28-30 Tel 090-1492-6238>に直接申し込むこと。
	26	グラウンドゴルフ	8月21日(月)までに各地区体育協会を通して、市グラウンドゴルフ協会 蒲倉 英司く 960-0112 南矢野目字道上31-26 Tel555-5918>に直接申し込むこと。※運営協力金あり。
	27	バウンドテニス	8月21日(月)までに、市バウンドテニス協会 油井武雄く 960-0261 飯坂町中野字高取1-3 Tel542-4694>に直接申し込むこと。
	28	銃剣道	9月29日(金)までに、市銃剣道協会 佐々木隆雄く 960-8163 方木田字樋口28-26 Tel546-2797>に直接申し込むこと。
	29	ウォーキング	9月22日(金)までに各地区体育協会を通して、大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に申し込むこと。
	30	パークゴルフ	8月14日(月)までに各地区体育協会を通して、大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に申し込むこと。コースの都合上、期間内であっても先着220名に達した時点で締切ります。
	31	木球	8月4日(金)までに各地区体育協会を通して、大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に申し込むこと。
	32	スポーツウエルネス吹矢	9月19日(月)までに、スポーツウエルネス吹矢協会 長沢伸一く 960-1106 下島渡字扇田22-5 Tel546-6354>に直接申し込むこと。
	33	ポッチャ	9月29日(金)までに各地区体育協会を通して、大会事務局(NCVふくしまアリーナ内)に申し込むこと。

福島市民体育祭地区総合優勝旗授与規程

第1条 総合優勝旗は、地区対抗競技総合順位1位の地区に授与する。

第2条 地区総合順位の決定は、冬季・夏季・秋季の三大会を通じ、地区対抗種目に「別表1」の得点を与え、その合計点の多い順とする。ただし、参加地区が10団体に満たない場合は、参加地区数を最高点として、以下「別表2」のとおりとする。

2 合計点が同点の場合は、上位種目の多い地区を上位とする。

3 山岳、ハンドボール、タグラグビー、フェンシング、ドッジボール、銃剣道、ウォーキング、スポーツウェルネス吹矢、ボッチャについては、地区対抗競技から除外する。

4 トーナメント方式による場合等で順位を共有するときの得点は、当該順位の得点合計を当該チーム数で除した得点とする。

第3条 各競技種目の順位決定は、「別表3」によるものとする。また、部門順位又は種別順位を共有するときの得点は、前条4項によるものとする。

第4条 天候その他により一部競技が中止になった競技種目の成績は、その競技団体と実行委員会事務局が協議し決定する。

第5条 総合優勝旗は、総合開会式に返還し、総合表彰式において授与する。

第6条 その他地区総合順位に関し必要な事項は、実行委員会事務局長が定める。

(別表1)

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	参加点
得点	10点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	1点

(別表2)

参加地区 順位	9	8	7	6	5	4	3	2	1
1位	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点
2位	6.3	5.6	4.9	4.2	3.5	2.8	2.1	1.4	
3位	5.4	4.8	4.2	3.6	3.0	2.4	1.8		
4位	4.5	4.0	3.5	3.0	2.5	2.0			
5位	3.6	3.2	2.8	2.4	2.0				
6位	2.7	2.4	2.1	1.8					
7位	1.8	1.6	1.4						
8位	0.9	0.8							

(別表 3)

	競技種目	順位決定方法
冬季大会	ソフトバレーボール	地区対抗の各部ごとに、1位10点、2位7点、3位6点、以下8位に1点を与え、その合計点で順位を決める。 ただし、同一地区から2チーム以上入賞した場合は、最高位のチーム成績をとり、他チームの順位は欠位とする。
夏季大会	水 泳	地区対抗の各競技種目の1位6点、2位5点、以下6位に1点を与え、その合計点で順位を決める。
秋	陸 上 弓 道 馬 術 体 操 クレー射撃 ハッリーフティング	地区対抗の各競技種目の1位6点、2位5点、以下6位に1点を与え、その合計点で順位を決める。
	軟式野球 剣道 柔道 相撲 家庭バレーボール ミニゴルフ ゲートボール グラウンドゴルフ パークゴルフ 木 球	地区対抗の成績により順位を決める。 ただし、同一地区から2チーム以上入賞した場合は、最上位のチーム成績をとり、他チームの順位は欠位とする。
冬季大会	ソフトテニス テニス バドミントン バウンドテニス	地区対抗の各部ごとに、1位10点、2位7点、3～4位5.5点、5～8位に2.5点を与え、その合計点で順位を決める。 ただし、他地区の者とペアを組んだ場合の得点は折半する。
	バスケットボール バレーボール サッカー ソフトボール	地区対抗の各部ごとに、1位10点、2位7点、3～4位5.5点、5～8位2.5点を与え、その合計点で順位を決める。 ただし、小学校対抗の部で同一地区から2チーム以上入賞した場合は、最高位のチーム成績をとり、他チームの順位は欠位とする。
	卓 球	地区対抗の各部ごとに、1位10点、2位7点、3位6点、4位5点、以下5～8位に2.5点を与え、その合計点で順位を決める。 ただし、同一地区から2チーム以上入賞した場合は、最上位のチーム成績をとり、他チームの順位は欠位とする。
	エアライフル射撃	各クラスごとに1位5点、2位3点、3位に1点を与え、その合計点で順位を決める。
	空 手 道	各種目ごとに1位5点、2位3点、3位1点を与え、その合計点で順位を決める。

※各部・各クラス及び各種目の合計点が同点となった場合、順位の決定は、上位の部・クラス及び種目等の多い順とする。

各競技種目別要項

1 水 泳

期 日	8 / 1 1 (金) (小雨決行) 予備日 8 / 1 2 (土)																																																																			
日 程	開式 8 : 30 競技開始 8 : 45																																																																			
会 場	中央市民プール																																																																			
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	(1)地区対抗 ①一般男子の部 <table><thead><tr><th></th><th>50m</th><th>50m</th><th>50m</th><th>50m</th><th>200m</th></tr><tr><th></th><th>自由形</th><th>平泳</th><th>背泳</th><th>バタフライ</th><th>個人メドレー</th></tr></thead><tbody><tr><td>・ 25才未満</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 25才以上30才未満</td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td></tr><tr><td>・ 30才〃 40才〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td></td></tr><tr><td>・ 40才〃 50才〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td></td></tr><tr><td>・ 50才〃 60才〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td></td></tr><tr><td>・ 60才〃 70才〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td></td></tr><tr><td>・ 70才〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td></td></tr></tbody></table> ※年齢の上の者の低い年齢区分への出場可 ・ 200mリレー・ ②一般女子の部 ・ 一般男子の部と同じ (2)学校対抗 ①小学生男子の部 <table><tbody><tr><td>50m自由形</td><td>50m平泳</td><td>50m背泳</td><td>50mバタフライ</td></tr><tr><td>200m個人メドレー</td><td>200mメドレーリレー</td><td>200mリレー</td><td></td></tr></tbody></table> ②小学生女子の部 小学校男子の部と同じ ③中学生男子の部 〃 ④中学生女子の部 〃 ⑤高校生男子の部 〃 ⑥高校生女子の部 〃 (3)オープンリレー ・ 50m×4人リレー ※(3)については、(1)(2)と重複してもかまわない。 また、年齢性別を問わず、男女混合チームも参加可能。							50m	50m	50m	50m	200m		自由形	平泳	背泳	バタフライ	個人メドレー	・ 25才未満						・ 25才以上30才未満	〃	〃	〃	〃	〃	・ 30才〃 40才〃	〃	〃	〃	〃		・ 40才〃 50才〃	〃	〃	〃	〃		・ 50才〃 60才〃	〃	〃	〃	〃		・ 60才〃 70才〃	〃	〃	〃	〃		・ 70才〃	〃	〃	〃	〃		50m自由形	50m平泳	50m背泳	50mバタフライ	200m個人メドレー	200mメドレーリレー	200mリレー	
	50m	50m	50m	50m	200m																																																															
	自由形	平泳	背泳	バタフライ	個人メドレー																																																															
・ 25才未満																																																																				
・ 25才以上30才未満	〃	〃	〃	〃	〃																																																															
・ 30才〃 40才〃	〃	〃	〃	〃																																																																
・ 40才〃 50才〃	〃	〃	〃	〃																																																																
・ 50才〃 60才〃	〃	〃	〃	〃																																																																
・ 60才〃 70才〃	〃	〃	〃	〃																																																																
・ 70才〃	〃	〃	〃	〃																																																																
50m自由形	50m平泳	50m背泳	50mバタフライ																																																																	
200m個人メドレー	200mメドレーリレー	200mリレー																																																																		
競 技 方 法	・ 現行日本水泳連盟規則を準用する。 ・ 競技は全てタイムレースとする。																																																																			
参 加 資 格	・ リレー、メドレーリレーを除き1人1種目とする。 ・ 地区対抗は、地区在住者に限り <u>1地区1種目3名以内</u> とし、リレーは男女各1チームとする。 ・ <u>小学生の部、中学生の部、高校生の部は、各校、1種目あたりの参加数は制限しない。</u> (ただし、リレーは1チームとする) ・ 「地区対抗」「学校対抗」間での重複参加はできない。 ・ 全種目とも福島市在住であること。 ・ 参加申込については、学校対抗は各学校で取りまとめて、地区対抗は各地区体協で取りまとめて、期日厳守の上、申し込みをする。																																																																			
得 点 方 法	・ 地区対抗の部では1位6点、2位5点、3位4点……6位に1点を与え、その合計点で順位を決める。 <u>小学校、中学校、高校の学校対抗は行わない。</u>																																																																			
そ の 他	・ 8 / 1 0 (木) 15 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0 前日飛び込み練習会実施																																																																			
競 技 責 任 者	福島市岡部字大旦 1 8 4 - 1 土 田 稔 Tel 090-6782-9444																																																																			

2 陸上競技

期 日	9 / 2 3 (土) (雨天決行)		
日 程	開始式 8 : 30	競技開始 9 : 00	
会 場	信夫ヶ丘競技場		
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	(1) 地区対抗 ① 一般男子 100m (30歳未満・30歳代・40歳代・50歳代・60歳以上) 5kmロードレース (40歳未満・40歳代・50歳以上) 砲丸投 (30歳未満・30歳以上)、走幅跳 (30歳未満・30歳以上) ② 一般女子 100m (30歳未満・30歳代・40歳以上) 5kmロードレース (年齢制限なし) 砲丸投 (30歳未満・30歳以上)、走幅跳 (30歳未満・30歳以上) ③ 一般男女 400mR (一般男子2人×100m、女子2人×100m) (2) 小学生・中学生・高校生の部 ① 小学生男子 100m (5年生) 100m (6年生) 4×100mR (5年生以上でチームを編成) 走幅跳 (5年生) 走幅跳 (6年生) ② 小学生女子 100m (5年生) 100m (6年生) 4×100mR (5年生以上でチームを編成) 走幅跳 (5年生) 走幅跳 (6年生) ③ 中学生男子 100m・3,000m・5kmロードレース・走幅跳・砲丸投・4×100mR ④ 中学生女子 100m・800m・1,500m・走幅跳・砲丸投・4×100mR ⑤ 高校生男子 100m・3,000m・5kmロードレース・走幅跳・砲丸投・4×100mR ⑥ 高校生女子 100m・3,000m・5kmロードレース・走幅跳・砲丸投・4×100mR		
競 技 方 法	・トラック種目はタイムレース決勝とする。 ・走幅跳・砲丸投は決勝とするが試技は3回とする。 ・走幅跳の計測は、競技規則に準じて計測する。 ・地区対抗一般男女リレーのオーダーは男女各2名とする。		
参 加 資 格	・リレーを除き、1人1種目の参加とする。 ・小学生の部、中学生の部、高校生の部は、各校、1種目あたりの参加数は制限しない。(ただし、リレーは1チームとする)。 ・<u>一般の部は、1地区1種目3名以内とする。(ただし、リレーは1チームとする)</u> ・<u>また、一般の部は、各地区体育協会できりまとめのうえ期日まで申込みすること。</u> ・申込後の変更は原則として認めない。		
入 賞 者 表 彰	・1位(金)、2位(銀)、3位(銅)(※リレー競技は、それぞれ4人分)のメダルを授与する。1位～6位まで入賞とし、賞状を授与する。		
得 点 方 法	・地区対抗の部では1位6点、2位5点……6位に1点を与え、その合計点で順位を決める。 ・小学校・中学校・高校の学校対抗は行わない。		
そ の 他	・参加者は胸に(小学生は小学校陸上大会、中学生は陸協の登録番号又は中体連、高校生は高体連)ナンバーカードをつけること。 ・一般(地区対抗)については、こちらで用意したナンバーカードをつけること。(当日受付にて配布) ・全天候型トラックを使用するため、スパイクの針の長さは9mm以下であること。 ・<u>選手、観覧者の駐車場は河川敷をご利用下さい。</u>		
競 技 責 任 者	福島市八島田字北古屋1-7	大 橋 潤	TEL 080-5229-7991

3 軟式野球

期 日	8/20(日)・8/27(日)
日 程／会 場	8/20(日) 競技開始 8:30(場所:松川運動公園) 8/27(日) 競技開始 8:30(場所:松川運動公園)
競 技 内 容 (部別・種別・ 種目等)	◆地区対抗 ○一般の部 ・チーム編成 監督1名、選手15名とする。 ただし、やむを得ない場合、試合開始30分前までに所定の用紙により登録選手を変更することができる。 ・1地区1チームとする。
競 技 方 法	・全試合延長戦を行う。(無死1・2塁継続打順で行う。) ・試合時間は90分とする。 ・全試合7回戦とする。
参 加 資 格	・大学生の二部及び定時制課程の高校生の参加を認める。 ・全日制の高校生は出場を認めない。
得 点 方 法	
そ の 他	・胸部に地区名記入の白布着用のこと。(20cm×15cm) ・予定時間30分前に集合のこと。 ・使用球は全日本軟式野球連盟公認球M号。(各チームごと試合球2個持参のこと)
競 技 責 任 者	福島市町庭坂字荒町55-2 佐藤 隆二 TEL 591-2182

4 ソフトテニス

期 日	10/7（土）中学生男女の部 10/8（日）ジュニアの部・一般の部 予備日10/21（土）
日 程／会 場	10/7（土）開 始 式 8：50 競技開始 9：00（インテックテニスガーデン） 10/8（日）開 始 式 8：50 競技開始 9：00（ ” ）
競 技 内 容 （部別・種別・種目等）	(1) 地区対抗（ダブルス） ① 男子（前年までの一般男子A、Bをまとめて1種目とします。） 中学3年生以上、ただし、中学生は各校3ペアまで ② 女子、男女ミックス、シニア60歳以上（まとめて1種目とします。） 中学3年生以上、女子ペア、男女ミックスペア（年齢の上限なし） シニア60歳以上は、男子ペアも可 ただし、中学生は各校3ペアまで (2) 中学生（ダブルス） ① 男子 ② 女子 各中学校の出場ペア数は、2年生以下で6ペア以内 (3) ジュニア（ダブルス） ① 男子（小学生以下） ② 女子（小学生以下） 《参考》前年度までの地区対抗 ① 一般男子A（高校生以上の県大会出場者） ② 一般男子B（中学3年以上で①以外） ③ 一般女子A（高校生以上の県大会出場者） ④ 一般女子B（中学3年以上で③以外及び35歳以上） ⑤ シニアミックス（45歳以上の男女混合）
競 技 方 法	・ルールは、日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」による。 ・トーナメント戦とし、ゲームは7回とする。 - ただし、参加チーム数によりリーグ戦とトーナメント戦を併用する場合がある。 ・中学生男女の部、ジュニア男女の部は、5回ゲームとし、準決勝以降は7回ゲームとする。ただし、時間の都合上変更する場合もある。
参 加 資 格	・（1）の地区別対抗は、他地区の選手とペアを組むことも認める。 ・（1）の地区別対抗は、男女とも中学3年生以上とする。
得 点 方 法	・各種目ごと1位10点、2位7点、3～4位5.5点、5～8位に2.5点を与え、その合計点で順位を決める。 ・他地区の者とペアを組んだ場合の得点は折半とする。
そ の 他	
競 技 責 任 者	福島市大森字唐橋137 菊 田 悟 TEL 545-7656

5 バスケットボール

期 日	【一 般】 10/15(日)・10/22(日) 【小学生】 9/18(月)・23(土)・24(日)
日 程	【一 般】10/15(日) 開始式 8:30 競技開始 9:00 10/22(日) 競技開始 9:00 【小学校】競技開始 9:00(予定)
会 場	一 般 の 部 10/15・10/22 福島市南体育館 小学校の部 市内小学校体育館
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	◆地区対抗の部 ①小学校男子の部 ・チーム編成 監督1名、コーチ1名、選手15名以内 ・1校1チームとする。 ②小学校女子の部 ・小学校男子の部と同じ ③一般男子の部 ・チーム編成 監督1名、コーチ1名、選手15名以内 ・1地区1チームとする。 ④一般女子の部 ・一般男子の部と同じ
競 技 方 法	・トーナメント方式により行う。 ・小学校の部は、ミニバスケットボールルールによる。 ・一般の部は、日本バスケットボール協会公認ルールによる。
参 加 資 格	・中学生、高校生、大学生(含専門学校生)、社会人の県登録選手は参加できない。 ・社会人クラブ(未登録)等は参加できる。
得 点 方 法	・各種目別に1位10点、2位7点、3位～4位5.5点、5位～8位2.5点を与え、その合計点で順位を決める。
そ の 他	・各チームは同一色のユニフォームを着用すること。
競 技 責 任 者	福島市北町3-35 本 田 博 TEL 522-9072

6 バレーボール

期 日	9/23(土)・9/24(日) 小学生の部 9/30(土)・10/1(日) 一般の部
日 程	【一般男子】 10/1(日) 開始式 8:30 競技開始 9:30 【一般女子】 9/30(土) 開始式 9:30 競技開始 10:00 10/1(日) 競技開始 9:30 【小学生】 9/23(土) 開始式 13:30 競技開始 14:00 9/24(日) 競技開始 9:00
会 場	一般男子の部・・・10/1 南体育館 一般女子の部・・・9/30 南体育館 10/1 東部体育館 小学生の部・・・9/23・9/24 東部体育館・各小学校等
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	◆地区対抗 ①一般男子の部 ・チーム編成 監督1名、選手9名、補欠5名で編成する。 ・1地区1チームとする。 ・原則として、年齢が偏らないようにする。但し、高校生2名以内を出場させることができる。 ②一般女子の部 ・チーム編成 監督1名、選手9名、(高校生2名、一般30才未満2名、一般30才以上5名)補欠5名で編成する。 ・1地区1チームとする。 ・高校生2名、一般30才未満2名、一般30才以上5名は常時出場のこと。ただし、一般30才以上の者は、高校生あるいは、一般30才未満に代わって出場できる。 ・福島県バレーボール協会の「実業団」、「クラブ」に登録している選手は出場できない。ただし、35才以上の者を除く。 ③小学生の部 ・チーム編成 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名(内1名以上は成人)選手12名以内 ・1地区1チームとするが、2チーム以上の参加も認める(男女混合でも可)。 ・6人制競技規則によるが、別に定める小学生バレーボールフリーポジション制を用いる。
競 技 方 法	・トーナメント戦とする。 ・現行の(公財)日本バレーボール協会競技規則及び全国ママさんバレーボール連盟競技規則に準ずる。 ・ボールは、男子5号球、女子4号球、小学生は、軽量4号球(革張12枚、重量210g±10g)とする。 ・コート of 広さ、ネットの高さは、一般男子、一般女子用のものとする。小学生は広さ8m、ネット高さ2m、フロントゾーン2.7mとする。
参 加 資 格	
得 点 方 法	・男女別に1位10点、2位7点、3～4位5.5点、5位～8位に2.5点をあたえ、その合計点で地区対抗の順位を決定する。
そ の 他	・参加者は背部に番号記入のゼッケン(25cm×20cmの白布)を着用し、女子の部は高校生は赤色、30才未満の選手は緑色でゼッケンの上部に横線を入れること。
競 技 責 任 者	福島市蓬莱町二丁目104-6 遠藤 寿 幸 TEL 090-2024-2184

7 卓 球

期 日	10/21(土) 中学生の部 10/22(日)一般男女・高校生の部
日 程	開 始 式 8:30 競技開始 9:00
会 場	N C V ふくしまアリーナ
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	(1) 地区対抗 試合形式 (1 複 4 単) ① 一般男子の部 ・ チーム編成 監督 1 名、選手 4 ～ 8 名で編成。 - 各地区 2 チームまで参加を認めるが、同一職場でのチーム編成は認めない。 - ただし、同一職場の選手は 2 名まで認める。大学生の参加も 1 チーム 2 名まで認める。 - 全国大会出場経験者は、1 チーム 2 名まで認める。但しシングルスとダブルスの重複出場はできない。50 才以上はその限りでない。 (選手がそろわない場合のみ、男子の部に女子 1 名の出場を認める) ② 一般女子の部 ・ 一般男子の部と同じ。 - ただし、女子の部に男子の出場は認めない。 (2) 中学校対抗 ① 男子の部 ・ チーム編成 監督 1 名、選手 6 名で編成。 - なお、補欠は 2 名まで認める。(中体連方式) ・ 1 校 4 チームまで参加を認める。 ・ 2 チーム参加の場合、強い順に A・B とする。 ・ A・B 間の選手の交代は認めない。 ・ 申し込み時の選手と当日参加選手の変更は認める。 ② 女子の部 ・ 男子の部と同じ (3) 高校対抗 ① 男子の部 ・ チーム編成 監督 1 名、選手 4 ～ 8 名で編成 ・ 1 校 4 チームまで参加を認める。 ② 女子の部 ・ 男子の部と同じ
競 技 方 法	・ 全試合 3 点先取で決定。(そのチームの最初の試合のみ 5 番まで対戦) ・ 各部ともトーナメント法により行う。 ・ 試合球は 40mm 白色スリースター球とする。 ・ 現行日本卓球規則を準用する。
参 加 資 格	・ 高校対抗の部は、福島市内各高校の在校生とする。 ・ 地区対抗一般の部は、同一小学校学区内とし、外部学区との混成チームは認めない。
得 点 方 法	・ 男女別に 1 位 10 点、2 位 7 点、3 位 6 点、4 位 5 点、5 ～ 8 位に 2.5 点を与え、その合計点で、順位を決める。ただし、同一地区から 2 チーム入賞した場合上位のチーム成績をとり、他のチームの順位は欠位とする。
そ の 他	・ 参加者は、白布 (25cm × 20cm) に地区名、氏名を記入し、背部に着用する。 ・ 日本卓球協会登録のゼッケンも認める。
競 技 責 任 者	福島市早稲町 6 - 1 3 二 木 康 規 TEL 522-4488

8 サッカー

期 日	9 / 3 0 (土) ・ 1 0 / 1 (日)		
日 程	開始式 9 : 0 0 (予定)		
会 場	十六沼公園サッカー場Ⅱ		
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	(1) 地区対抗の部 ○小学校の部 ・チーム編成 監督1名、選手20名以内とし、交代選手は自由な交代とする。 ・1校1チームとする。 (2) 学校対抗の部 ○中学校の部 ・チーム編成 監督1名、選手20名以内とし、交代選手は3種ルールとする。 ・1校1チームとする。		
競 技 方 法	・トーナメント方式で試合を行う。 ・試合時間は、小学校40分、中学校50分、同点の場合、延長1回、なお、同点の場合PKで決定する。 ・現行日本サッカー協会規則によって行う。 ・小学校の部はスポ少大会ルール、中学校の部は中体連ルールを適用する。		
参 加 資 格	・小、中学校の部は、福島市内の小・中学校在校生で、同一校に所属する者でチームを編成する。		
得 点 方 法	・地区対抗の部は、1位10点、2位7点、3～4位5,5点、5～8位に2,5点を 与え、その合計点で順位を決める。		
そ の 他	・出場チームは、公認審判員を2名帯同すること。		
競 技 責 任 者	福島市宮代字瀬戸川69	高 野 修	TEL 090-4889-455

9 ソフトボール

期 日	9/23(土)・30(土)、10/1(日)・15(日) ※予備日10/22(日)		
日 程	【小学生の部】 9/23 (土) 競技開始 8:30 (十六沼公園) 9/30 (土) 競技開始 8:30 (十六沼公園) 【一般男子の部】 10/1 (日) 競技開始 8:30 (十六沼公園・荒川運動公園) 10/15(日) 競技開始 8:30 (〃) 【一般女子の部】 10/15(日) 競技開始 8:30 (十六沼公園) 【50歳以上の部】 10/1 (日) 競技開始 8:30 (荒川運動公園) 10/15(日) 競技開始 8:30 (十六沼公園・荒川運動公園)		
会 場	十六沼公園スポーツ広場A B C D・荒川運動公園 (予備日:十六沼・荒川)		
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	(1)地区対抗 ①一般男子の部 (監督・コーチが選手を兼ねる場合選手欄にも名前を記入すること) ・チーム編成 監督1名、コーチ2名以内、選手25名以内(女性は監督コーチのみ可) ・18歳以上(本年4月1日現在・高校生除く)で編成する。 ②一般女子の部 (監督・コーチが選手を兼ねる場合選手欄にも名前を記入すること) ・チーム編成 監督1名、コーチ2名以内、選手25名以内(男性は監督コーチのみ可) ・中学生以上(中学生、高校生は常時各々2名以内出場可能)で編成する。 ③50歳以上の部 (監督・コーチが選手を兼ねる場合選手欄にも名前を記入すること) ・チーム編成 監督1名、コーチ2名以内、選手25名以内(女性は監督コーチのみ可) ・全員50歳以上(本年4月1日現在)の者で編成する。 ④小学生の部 (地区体協の方はスポーツ少年団への広報願います。) ・チーム編成 監督1名、コーチ2名以内、選手25名以内(監督コーチは成人) ・小学生男女(男女の制限無し。女性はUNを○で囲む)で編成する。 ※登録選手の変更は、大会第1試合開始前に届け出た選手に限り変更を認める。		
競 技 方 法	1 7回戦のトーナメント戦による。ただし、3チームの場合はリーグ戦とする。 2 時間制70分を採用し、制限時間3分前に達した時点で新しいイニングに入らない。時間内で7回終了時同点の場合は8回よりタイブレークにより試合を継続するが、制限時間がきても勝敗が決しない場合は抽選とする。 3 3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差が生じた場合は、得点差によるコールドゲームとする。 4 投球距離は、男子14.02m(50歳以上も同じ)、女子12.19m、小学生10.67mとする。 5 塁間距離は、小学生の部は16.76m、その他の部門は18.29mとする。 6 その他2023日本ソフトボール協会オフィシャルルールを適用する。		
参 加 資 格	1 福島市民であること。 2 1地区1チームとし、監督・コーチ・選手は同一地区在住の市民であること。ただし、一般女子の部と小学生の部については、市内他地区(地区数制限なし)との合同チームも認める。 合同チームの場合、登録メンバー表に選手ごとに地区名を明記すること。		
得 点 方 法	部門ごとに1位10点、2位7点、3~4位5.5点、5~8位に2.5点としその合計点で順位を決める		
そ の 他	1 代表者会議に無断で欠席したチームは、棄権とみなす。事務局へ連絡があった場合のみ、代理で抽選を行うことができる。 2 年齢詐称や地区詐称があった場合は、没収試合とする。 3 組合せ決定後の無断棄権、上記1,2に違反したチームは翌年の大会を出場停止とする。 4 ユニフォームは原則として統一とする。統一できない場合は、ユニフォームナンバーが重複しないようにする。ユニフォームナンバーは、監督30、コーチ31・32、主将10、選手は1~99番までとする。数字の大きさは、背中は15cm以上、胸は6cm~12cmとする。 5 金属製スパイクは使用禁止とする。捕手用のヘルメットはJSA検定マーク、捕手用スロートガード付きマスクはSGマークが入っているものを使用すること。 6 試合球はナガセケンコー(株)製ゴム検定3号球(小学生2号球)とし、各チームは試合毎に未使用球2個を持参すること。 7 各チームは、打順表(市協会指定)に必要事項を記入し試合開始前に提出すること。 8 各部門とも、優勝チームにはカップと賞状、第2位、第3位(2チーム)には賞状を授与する。 小学生のみ個人メダルを授与する。 優勝カップは持ち回りとし、優勝チームは次年度まで責任をもって保管すること。 9 第1試合のチームは当該球場の設営に協力すること。試合中のファールボールの回収については各塁側のチームが行い、試合後のグラウンド整備は当該チームで協力すること。 10 施設内は全面禁煙です。		
競 技 責 任 者	福島市伏拝字沼ノ上2-569 安 倍 誠 一 TEL 090-2974-8827		

10 剣 道

期 日	9 / 2 3 (土)
日 程	開 始 式 9 : 00 競技開始 9 : 30
会 場	十六沼公園体育館
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	(1) 地区対抗 ① 一般団体の部 ・ チーム編成 1 チーム監督1名、選手3名とする。 ・ 1地区2チーム以内とする。 ※監督が選手を兼ねる場合、選手としても登録すること。 (2) 個人試合 ① 小学生の部 男 子 3年以下、4年、5年、6年 女 子 3年以下、4年、5年、6年 ② 中学生の部 男 子 1年、2年、3年 女 子 1年、2年、3年 ③ 一般の部 (高校生・大学生を含む) 男 子 女 子
競 技 方 法	・ 団体戦 予選リーグ、決勝トーナメントとする。 勝ち……1点、引き分け0.5点 勝者数、勝ち本数ともに同数の場合は代表者決定戦を行う。 ・ 個人戦 トーナメント法とする。 3本勝負とし、試合時間内に勝敗の決しないときは延長戦を行う。 延長戦は1本勝負とする。
参 加 資 格	・ 小・中学生を除き、各地区体育協会を通して申し込んだ者 ・ 団体名は各地区体育協会地域名とする。 (道場名等の申込みは受け付けない。)
得 点 方 法	・ 得点方法は、福島市民体育祭地区総合優勝旗授与規程第2条1項 (別表1, 2) による同一地区から2チーム以上入賞した場合、最上位のチームの成績をとり、他のチームの順位は欠位
運 営 協 力 金	1 団体 9 人以下 2 0 0 0 円 ○申込期日までに郵便振替で振込願います。 1 0 人～1 9 人 3 0 0 0 円 ※通信欄に内訳を明記してください。 2 0 人～2 9 人 5 0 0 0 円 振込先 口座番号 0 2 1 3 0 - 5 - 3 1 4 1 3 0 人以上 6 0 0 0 円 口座名義 福島県剣道連盟福島支部
そ の 他	・ 会場、役員の都合により、試合の運行順序は従前によらず変更することがある。 ・ 競技参加者は、競技開始時間まで必ず参集の上大会運営に協力すること。 ・ 各自紅白のたすきを持参し、着用すること。 ・ 選手は垂れに名札をつけること。 ・ 各役員選手は、会場設営、後片付け、円滑な大会運営に協力すること。 ・ ゴミは持ち帰ること。館内のゴミ入れは使用禁止とする。 ・ 参加選手は、各自スポーツ傷害保険に加入すること。万一事故が発生した場合、応急処置は行うが、その後の責任は負わないこととする。
競 技 責 任 者	福島市浜田町 3 - 3 3 佐 川 晴 信 Tel 536-8219 携帯 090-4881-9968

11 柔 道

期 日	11/19(日)
日 程	開始式 9:00 競技開始 9:30
会 場	N C V ふくしまアリーナ柔道場
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	(1) 地区対抗 ○1地区2チーム以内、年齢制限なし、段位は3段以下とし今年度県総体以上の大会出場者は除く。 ①一般男子の部 ・チーム編成 監督1名、選手3名、補欠2名 ②一般女子の部 ・一般男子の部と同じ。 ※監督が選手を兼ねる場合、選手としても登録すること。 (2) 中学生対抗 ○男女とも1校1団体2チーム以内とし、引率者を必ずつけること。 ①中学生男子の部 ・チーム編成 監督1名、選手5名、補欠2名 ②中学生女子の部 ・チーム編成 監督1名、選手3名、補欠2名 ※先鋒より体重の軽い順とする。 (3) 高校生新人対抗 ○男女とも1校2チーム以内2年生以下で編成し、引率者を必ずつけること。 ①高校生男子の部 ・チーム編成 監督1名、選手5名、補欠2名 ②高校生女子の部 ・チーム編成 監督1名、選手3名、補欠2名 (4) 個人試合 ・一般男女(4段以下) 30才以下、40才以下、41才以上の各部とし、今年度県総体以上の大会出場者は除く ・小学生男子低学年の部、高学年の部 ・中学生男子の部 ・高校生男子の部 ・小学生女子低学年の部、高学年の部 ・中学生女子の部 ・高校生女子の部 ・高段者の部 5段以上(年齢制限なし)
競 技 方 法	・団体試合、個人試合ともトーナメント方式とする。 (ただし、参加者数によってはリーグ方式を採用する場合もある)
参 加 資 格	・全日本柔道連盟に加盟した団体に所属しているもの、もしくは全日本柔道連盟に登録しているものとする。 ・福島市に住所をおく事業所、学校、団体に在籍するものであれば試合への参加を認める。
得 点 方 法	・同一地区から2チーム入賞した場合は、上位のチームの成績をとり、他のチームの順位は欠位とする。
そ の 他	
競 技 責 任 者	福島市太田町18-5 草 野 貴 也 Tel 070-5321-8775

12 弓 道

期 日	高校の部 9/2 (土) 一般の部 10/1 (日)
日 程	高校の部 9/2(土) 開始式 8:30 競技開始 9:00 一般の部 10/1(日) 開始式 9:30 競技開始 10:00
会 場	高校の部 福島明成高等学校 弓道場 一般の部 NCVふくしまアリーナ弓道場
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	(1) 地区対抗 次の区分による個人競技とする。 ①一般女子の部 (70歳未満) ②一般男子の部 (70歳未満) ③一般高年者の部 (70歳以上) (2) 高校対抗 (団体競技及び個人競技とする。) ○団体競技 (チーム単位) ①高校女子の部 ②高校男子の部 ※福島市内各高校1チーム3名とする。 3名に満たない場合は、個人競技参加とする。 ○個人競技 ①高校女子の部 ②高校男子の部 ※福島市内各高校団体競技の成績をもって、個人競技の順位を決定する。 ※福島市在住の福島市外各高校は個人競技のみの参加とする。
競 技 方 法	・団体競技 1人4射1回計12射で競技する。 ・個人競技 1人4射1回で競技する。 (参加人数により1人4射2回にすることもある)
参 加 資 格	・地区対抗-福島市内居住の一般市民、学生 ※市外居住者であっても、福島市弓道連盟会員の参加は認める。 但し、地区対抗の得点にはならない。 ・高校対抗-団体競技は福島市内各高校在学中の弓道部員等 ※個人競技には、ほかに福島市在住の市外各高校在学中の弓道部員等も参加できる。
得 点 方 法	・地区対抗は、各種目1位6点、2位5点、……6位に1点を与え、その合計点で順位を決定する。
そ の 他	・地区対抗は、各区分とも1位から3位までを表彰し、6位までを入賞とする。 ・高校対抗は、団体・個人とも1位から3位までを表彰する。 ・申込締切は、高校の部は8月17日(木)、一般の部は9月14日(木)必着とする。
競 技 責 任 者	福島市山田字山ノ田34-3 瓜生文治 TEL 546-1902

13 相 撲

期 日	未 定
日 程	開始式 10 : 00 競技開始 10 : 30
会 場	福島市相撲場
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	(1) 地区対抗の部 ・チーム編成 監督1名、選手4名 (小学生1名、中学生1名、一般1名、補欠1名) ・1地区2チーム以内とする。 (2) 高校対抗の部 ・チーム編成 監督1名、選手4名 (補欠1名含む) ・参加チーム数 制限なし ※(1)団体の部、(2)高校対抗の部で監督が選手を兼ねる場合は選手としても登録すること。 (3) 個人の部 ① 一 般 の 部 ② 小学生の部……(イ)低学年の部(1～2年生) (ロ)中学年の部(3～4年生) (ハ)高学年の部(4～6年生) ③ 中学生の部 ④ 高校生の部
競 技 方 法	・日本相撲連盟競技会規定を準用
参 加 資 格	・高校対抗の部は、福島市内各高校の在校生であること。
得 点 方 法	・地区対抗部の成績による。ただし、同一地区から2チーム入賞した場合は、上位のチームの成績をとり、他のチームの順位は欠位とする。
そ の 他	・白布(20cm×10cm)に地区名を記入し、着用のこと。
競 技 責 任 者	福島市黒岩字戸ノ内9-3 高橋アパート西 斎藤 健 TEL 090-1495-6791

14 馬 術

期 日	9 / 1 0 (日)
日 程	開始式 9 : 00 競技開始 9 : 30
会 場	南相馬市馬事公苑
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	(1) 地区対抗 (個人) 第 1 競技 トレーニングジャンプ 6 0 cm ・ 一般の部 ・ 少年の部 第 2 競技 トレーニングジャンプ 8 0 cm ・ 一般の部 ・ 少年の部 第 3 競技 クロスバー競技 ・ 一般の部 ・ 少年の部 第 4 競技 ジムカーナ競技 ・ 一般の部 ・ スポーツ少年団の部
競 技 方 法	・ 日本馬術連盟規定並びに国際馬術連盟規定による。
参 加 資 格	・ 学生の部は、福島市内各高校、大学の在校生であること。
得 点 方 法	・ 各種目ごと 1 位 6 点、2 位 5 点、…… 6 位に 1 点を与え、その合計点で順位を決定する。 ・ 福島市外居住の高校生及び大学生が入賞した場合、地区対抗の得点は欠位扱いとする。
そ の 他	
競 技 責 任 者	福島市上名倉字栗内 2 8 - 1 阿 部 清一郎 Tel 593-1649

15 テ ニ ス

期 日	9/30 (土) (一般男子2部・一般女子2部・ジュニア男子・女子・年齢別男女) 10/1 (日) (一般男子1部・一般女子1部・前日の残り)
日 程	9/30 (土) 開 始 式 8:45 競技開始 9:00 10/1 (日) " 9:00
会 場	インテックテニスガーデン
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	○地区対抗(ダブルスにより行う) ① 一般男子 一部……高校生以上で3年以上の経験者 ② 一般女子 一部……" ③ 一般男子 二部……高校生以上で3年未満の経験者 ④ 一般女子 二部……" ⑤ 45歳以上男子の部 ⑥ 55歳以上男子の部 ⑦ 65歳以上男子の部 ⑧ 75歳以上男子の部 ⑨ 50歳以上女子の部 ⑩ 60歳以上女子の部 ⑪ 70歳以上女子の部 ⑫ 小学生男子の部 ⑬ 小学生女子の部 ⑭ 中学生男子の部 ⑮ 中学生女子の部 ※経験年数は、自己申告と協会認定による。
競 技 方 法	・トーナメント法により行う。 ・試合は1セット6-6 12Pタイブレーク制とする。 (ただし、天候その他により変更することもある。)
参 加 資 格	・普及・奨励のため当分の間、一般男子、一般女子の部は、高校生以上とする。 ・同一地区の者で組を作ることを原則とするが、当分の間、他地区の者との組も認める。
得 点 方 法	・優勝10点、準優勝7点、3～4位5.5点、5～8位に2.5点を与え、その合計点で順位を決める。
そ の 他	・テニス協会締切日は9/8(金)とする。
競 技 責 任 者	福島市丸子字御山越 25-1-401 佐 藤 悦 子 TEL 534-6716

16 バドミントン

期 日	9 / 2 4 (日)		
日 程	開始式	9:00	競技開始 9:20
会 場	福島トヨタクラウンアリーナ		
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	(1) 地区対抗 ①一般男子 上級組 (フリー) ② " 高年組 (50才以上) ③ " 壮年組 (40才以上・各種県大会出場者及び県北、市大会一部に出場者を除く) ④ " 成年組 (30才以上・各種県大会出場者及び県北、市大会一部に出場者を除く) ⑤ " 青年組 (29歳以下・各種県大会出場者及び県北、市大会一部に出場者を除く) ⑥一般女子 上級組 (フリー) ⑦ " 高年組 (50才以上・各種県大会出場者及び県北、市大会一部に出場者を除く) ⑧ " 壮年組 (40才以上・各種県大会出場者及び県北、市大会一部に出場者を除く) ⑨ " 成年組 (30才以上・各種県大会出場者及び県北、市大会一部に出場者を除く) ⑩ " 青年組 (29才以下・各種県大会出場者及び県北、市大会一部に出場者を除く) ⑪中学男子組 ⑫中学女子組 ⑬混合組 1 部 (フリー) ⑭混合組 2 部 (初心者、県北、市大会 2 部以下の出場者又は男女共50歳以下) (2) 高校対抗 ①高校男子組 ②高校女子組 ※ (1) ②～⑩まで、年長者が年少者のクラスに参加することは可能。		
競 技 方 法	・日本バドミントン協会競技規則を準用する。 ・各組とも予選リーグを行い、決勝トーナメントを行う。 ・各組ともダブルスとする。		
参 加 資 格	・高校組 (男子・女子) は、福島市内各高校の在校生であること。 ・1 人 1 種目の参加とする。		
得 点 方 法	・各種目とも 1 位10点、2 位7点、3 ～ 4 位5, 5点、5 ～ 8 位2, 5点を与え、その合計点で順位を決定する。		
そ の 他			
競 技 責 任 者	福島市森合字台 6 - 2 齋 藤 勝 TEL 536-2383		

17 体 操

期 日	9 / 1 6 (土)
日 程	開 始 式 9 : 00 競技開始 9 : 30
会 場	福島トヨタクラウンアリーナ
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	◎地区対抗(個人競技による) ・体操競技の部 ①小学生男子Aの部(1年～3年) ・鉄 棒(高さ1m20cm) 自由演技 ・マット(長さ15m 1往復) 自由演技 ・跳 馬(高さ1m10cm) 自由演技 ②小学生男子Bの部(4年～6年) ・小学生男子Aと同じ。ただし、鉄棒の高さは2 m55cmとする。 高さは着地マットで調節できる。 ③小学生女子Aの部(1年～3年) ・段ちがい平行棒 自由演技 ・マット(長さ15m 1往復) 自由演技 ・跳 馬(高さ1m10cm) 自由演技 ④小学生女子Bの部(4年～6年) ・小学生女子Aと同じ。ただし、跳馬の高さは1 m10cm～1 m25cmとする。 ⑤中学生男子の部 ・鉄 棒(高さ2m55cm) 自由演技 ・マット(長さ15m 1往復半) 自由演技 ⑥中学生女子の部 ・マット(長さ15m 1往復半) 自由演技 ・跳 馬(高さ1m25cm) 自由演技 ⑦高校生男子の部・中学生男子と同じ。 ⑧高校生女子の部・中学生女子と同じ。 ・新体操の部<個人競技(1人1種目)> ①小学生男子Aの部(1年～3年) 徒手・ロープ・スティック ②小学生男子Bの部(4年～6年) 徒手・スティック・リング・ロープ・クラブ ③小学生女子Sクラス(1年・2年) 徒手・フープ・ボール・ロープ ④小学生女子Aクラス(3年・4年) 徒手・フープ・ボール・ロープ ⑤小学生女子Bクラス(5年・6年) ボール・リボン・ロープ・フープ・クラブ ⑥中学生男子の部(1年～3年) 徒手・スティック・リング・ロープ・クラブ ⑦中学生女子Cクラス(1年～3年) ボール・ロープ・フープ・クラブ・リボン ⑧高校生女子Dクラス ボール・ロープ・フープ・クラブ・リボン <団体競技: 4～6名> ◎小学生の部(1年～4年): 徒手のみ ※県北ルール 各地区対抗、オープン ◎ジュニアの部(小学5年～中学3年): 徒手又はボール(4～6名)・クラブ(5名) ※県北ジュニアルール 各地区対抗、オープン ◎シニアの部(高校生) ※高体連ルール(種目: 今年度高校大会種目)
競 技 方 法	・体操競技 日本体操協会制定体操競技採点規則に準じて行う。 ・新 体 操 日本体操協会制定新体操採点規則に準じて行う。
得 点 方 法	・各種目の1位6点、2位5点……以下6位1点とし、その合計点で順位を決定する。
そ の 他	・福島市内のクラブ所属の者は、オープン参加として認める。なお、地区対抗の得点には入れないが、賞状は授与する。 ・小学生の試技はすべて1回とする。 ・選手の変更は競技会前まで文書をもって競技責任者(下記)まで届けたものに限り認める。(競技会当日の選手の変更は認めない。) ・新体操は、1人1種目の出場とする。個人と団体の重複参加は可能。
競 技 責 任 者	福島市山居上3 福島東稜高校 高 橋 和 枝 TEL 535-3316

18 山 岳（登山のつどい）

期 日	10/1（日）
日 程	開始式（受付） 8：30 競技開始 9：00
会 場	浄土平周辺
競 技 内 容 （部別・種別・種目等）	◇公開競技◇ ・コース 浄土平駐車場→ 東吾妻山 → 鎌沼→ 浄土平駐車場 周回コース （約4時間）
競 技 方 法	・「登山の集い」とし、競技は行わない。
参 加 資 格	・小学校以上の一般市民 ・10km位の歩行体力のあること
得 点 方 法	・公開競技とする。
そ の 他	・<u>申込み後、参加できなくなった場合、至急下記競技責任者まで連絡すること。</u> ・携行品（昼食、間食、雨具、防寒具、手袋等） ・服装 秋山日帰りに適したもの。女性はスラックスとする。 ・天候等の状態によっては、コースの変更あるいは中止もあり得る。
競 技 責 任 者	福島市町庭坂字柿ノ下69-10 竹 田 茂 一 TEL 024-591-4456

19 エアライフル射撃

期 日	9 / 1 0 (日)・1 0 / 9 (月：祝)
日 程	9/10(日) 開 始 式 8 : 30 競技開始 9 : 00 10/9(月：祝) 競技開始 9 : 00
会 場	福島エアライフル射撃場
競 技 内 容 (部 別 ・ 種 別 ・ 種 目 等)	(1) 個人の部 ①射撃銃の部（マイクロサイト付きの銃または下記②のサイトを外した銃） ・三姿勢総合のみ ②狩猟銃の部（マイクロサイト以外のサイト付きの銃） ・伏 射 ・立 射 ・膝 射 ・三姿勢総合 ③ハンドライフルの部 ・立 射 (2) 地区対抗 各部別に得点を与え、地区対抗とする。 ※銃器 空気銃（スプリング式、ポンプ式、ガス式、プレチャージ式のいずれも可）
競 技 方 法	・ 狩猟銃の部・射撃銃の部 ① 伏射20発 ②立射20発 ③膝射20発 ④総合（①＋②＋③の総合得点） ・ ハンドライフルの部 ①立射40発 ・ 射撃競技規則に基づく。
参 加 資 格	・ 空気銃所持許可を受けている者であること。
得 点 方 法	・ 各部各クラス別に1位5点、2位3点、3位に1点を与え、その合計点により順位を決定する。
そ の 他	
競 技 責 任 者	福島市旭町6－16 菅 田 浩 司 TEL 536－3260

20 クレー射撃

期 日	9 / 2 4 （日）		
日 程	開始式 8:00 競技開始 8:30 受付 7:00～8:30(ㄨ切後は、オープン参加とする)		
会 場	福島市クレー射撃場（トラップ・スキート・フィールドトラップ）		
競 技 内 容 （部別・種別・種目等）	(1)個人の部 1. ト ラ ッ プ Aクラス Bクラス Cクラス 2. ス キ ー ト Aクラス Bクラス Cクラス 3. フィールドトラップ Aクラス Bクラス Cクラス ・種目別クラス分けは、前年度公式の実績を基に作成した令和2年度のランキング表による。 ただし前年度公式戦で実績のない者、並びに新規入会者はCクラスとする。 (2)地区対抗の部 個人の部の成績を基に各種目（トラップ、スキート、フィールドトラップ）について1地区1名による地区対抗とする。		
競 技 方 法	・射撃順は種目別の申し込み順とし、射団編成は種目別に各クラス混成とする。 ・各種目は、ジャパンルールを適用する。 各クラスとも（25×4R）100ヶ撃ち。		
参 加 資 格	・福島市に在住し、福島市クレー射撃協会の登録会員に限る。 （但し、会員以外でも福島市に在住している者で、参加を希望する者は当日に参加費プラス1,000円で当日会員、又はプラス2,000円で正会員とし大会参加を認める） ・トラップ、スキート、フィールドトラップ間の重複出場は認めない。 ・参加費は、7,000円とし大会当日、受付の際納入するものとする。		
得 点 方 法	・個 人 の 部：各種目及び各クラスともクレービジョン1枚に1点を与え、破壊した合計点で決定する。 ・地区対抗の部：トラップ、スキート、フィールドトラップ種目の1位に6点、2位に5点、・・・6位に1点を与え、その合計点で決定する。		
そ の 他			
競 技 責 任 者	福島市松川町字石合町75－2	橋 本 幸 夫	Tel 567－2089

21 家庭バレーボール

期 日	9 / 23 (土)
日 程	開始式 8 : 30 競技開始 9 : 00
会 場	福島トヨタクラウンアリーナ
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	・順位をつけず、親善試合とする。 ・チーム編成 監督1名、マネージャー1名、選手15名以内とする。 ※監督・マネージャーが選手を兼ねる場合は、選手としても登録すること。 ・1地区1チームとする。
競 技 方 法	・変則リーグ戦により行う。(15点先取、2セットマッチ) ・福島県家庭バレーボール規則による。
参 加 資 格	・30才以上の女子とする。 (年令は令和5年4月1日現在とする) ・県北家庭婦人バレーボール連盟登録者を除く。
得 点 方 法	・参加店のみとする。
そ の 他	・胸部に地区名及び胸番号(10cm×10cm)、背に背番号(20cm×15cm)をつける。 番号は1～99番とし、主将は1番とする。
競 技 責 任 者	福島市荒井字上新田9-6 本浦 セツ TEL 593-2387

22 空 手 道

期 日	9 / 2 4 (日)
日 程	開始式 8 : 00 競技開始 8 : 30
会 場	福島トヨタクラウンアリーナ
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	◆地区対抗（個人競技による） (1)組手 1)五本組手ルール（3位決定戦は行わない） ①小学生 1年生 男子 ⑦小学生 1年生 女子 ② " 2年生 男子 ⑧ " 2年生 女子 ③ " 3年生 男子 ⑨ " 3年生 女子 (女子は参加人数により ④ " 4年生 男子 ⑩ " 4年生 女子 低・中・高学年とする) ⑤ " 5年生 男子 ⑪ " 5年生 女子 ⑥ " 6年生 男子 ⑫ " 6年生 女子 2)防具付組手（3位決定戦は行わない） ①小学生 1年生 男子 ⑦小学生 1・2年生 女子 ⑬高校生男子 ② " 2年生 男子 ⑧小学生 3・4年生 女子 ⑭一般男子 ③ " 3年生 男子 ⑨小学生 5・6年生 女子 (大学生含) ④ " 4年生 男子 ⑩中学生 男子 ⑤ " 5年生 男子 ⑪中学生 女子 ⑥ " 6年生 男子 ⑫高校生・一般女子 3)全日本空手道連盟組手（3位決定戦は行わない） ①小学生 1年生 男子 ⑦小学生 1・2年生 女子 ⑬高校生男子 ② " 2年生 男子 ⑧ " 3・4年生 女子 ⑭一般男子 (大学生含) ③ " 3年生 男子 ⑨ " 5・6年生 女子 ④ " 4年生 男子 ⑩中学生男子 ⑤ " 5年生 男子 ⑪中学生女子 ⑥ " 6年生 男子 ⑫高校生・一般女子 (大学生含) (全空連小学生男女組手競技については参加人数によって低・中・高学年とする) (2)型（フラッグ制・トーナメント方式・3位決定戦は行わない） ①小学生 1年生 男子 ⑦小学生 1年生 女子 ⑬中学生 女子 ② " 2年生 男子 ⑧ " 2年生 女子 ⑭ " 男子 ③ " 3年生 男子 ⑨ " 3年生 女子 ⑮高校生 女子 ④ " 4年生 男子 ⑩ " 4年生 女子 ⑯ " 男子 ⑤ " 5年生 男子 ⑪ " 5年生 女子 ⑰一般女子 (大学生含) ⑥ " 6年生 男子 ⑫ " 6年生 女子 ⑱一般男子 (大学生含) (参加人数によって低・中・高学年とする)
競 技 方 法	・全日本空手道連盟並びに全日本防具付空手道の試合、審判規定及び福島市空手道連盟小中学校競技、審判規定に準じて行う。 ・全競技の三位決定戦は行わない。
参 加 資 格	・福島市内在住の者
得 点 方 法	・各種目とも1位5点、2位3点、3位に1点を与え、その合計点で順位を決定する。
そ の 他	・当日の参加及び変更等は認めない。 ・参加人数により種目を変更することもある。 ・申込みについては、福島市空手道連盟加盟団体を通して申込むこと。 ・加盟団体については競技責任者へ問い合わせること。
競 技 責 任 者	福島市大森字久保内 1 6 4 - 8 末 永 純 志 TEL 502-8090

23 ミニゴルフ

期 日	9 / 7 (木) ※予備日 9 / 13 (水)		
日 程	開始式 9:30 競技開始 10:00 (受付開始 9:00)		
会 場	十六沼公園スポーツ広場 A・B		
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	(1) 地区対抗の部 ・チーム編成 競技者5名(男女は問わない) ・1地区2チーム以内とする。 (2) 個人の部 ・上記地区対抗の部における参加者及びそれ以外の個人2名以内で行う。 ※監督が選手を兼ねる場合、選手としても登録すること。		
競 技 方 法	・地区対抗 各地区とも2ラウンドを行い打数合計により順位を決める。 ・個人の部 2ラウンドの合計打数により男女それぞれに順位を決める。 ・打数が同じ場合は、生年月日の早い者を上位扱いとする。		
参 加 資 格	・年齢60才以上とする。		
得 点 方 法	・同一地区から2チーム入賞した場合は、上位チームの成績を取り、下位のチームの順位は欠位とする。		
そ の 他	・胸部に地区名、組別を記入した (例) 20cm×15cmの白布を付けること。 ・地区対抗の部に出場しない個人は、15cm 第 一 1 組 松 川 6 組 6組、7組と記入する。 20cm		
競 技 責 任 者	福島市五老内町3-1 福島市スポーツ振興課内 福島市スポーツ推進委員会事務局 Tel 525-3786		

24 ゲートボール

期 日	9 / 8 (金)
日 程	開始式 9 : 00 競技開始 9 : 30
会 場	信夫ヶ丘競技場
競 技 内 容 (部別・種別・ 種目等)	◆地区対抗 ・チーム編成……8名以内で編成する。(男女は問わない) ・監督を置かなくてもチームは成立する。なお、監督は競技者にはなれないので、特に必要のない限り記入しないこと。 ・1地区2チーム以内とする。
競 技 方 法	・予選は三角リーグ戦または4角リンク戦を行い、その成績が上位のチーム同士によるトーナメント戦を行って、順位を決定する。 ・予選の組合せおよびトーナメント戦への進出チーム数は、大会参加チーム数と大会日程を勘案して、大会本部にて決定される。 ・競技時間は、30分とする。 ・現行日本ゲートボール連合公式ゲートボール競技規則による。
参 加 資 格	・男子・女子とも年齢制限をしない。
得 点 方 法	・同一地区から2チーム入賞した場合は、上位のチーム成績をとり、他のチームの順位は欠位とする。
そ の 他	・スティック、ゼッケンは参加者が持参し、ボールは競技主催者にて準備する。 ・参加者は、午前8時までに会場集合とする。 ・参加申込書の提出は送付先・締切日を厳守すること。
競 技 責 任 者	福島市本内字西河原 5 - 5 8 三 浦 八 郎 TEL 090-8255-2593

25 フェンシング

期 日	10月8日(日)		
日 程	開始式	9:30	競技開始 10:00
会 場	福島商業高校 第2体育館		
競技内容 (部別・種別・ 種目等)	◇公開競技◇ ◆一般の部 団体戦 ○チーム編成 ・1チーム4名(監督兼選手1名、選手3名) ◆スポ少の部 個人戦 ①小学生部門 ○総当たり戦		
競 技 方 法	・一般男女団体戦、スポ少男女個人戦とする。 ・5本勝負、試合実働3分とする。 ・フルーレ又はエペ競技で行う。		
参 加 資 格	・原則として市内居住者、ただし福島市出身者も認める。		
得 点 方 法	公開競技とする。		
そ の 他			
競 技 責 任 者	福島市方木田字樋口28-30	本 田 光 男	TEL 090-1492-6238 FAX 533-2036

26 グラウンドゴルフ

期 日	9 / 6 (水) ※予備日 9 / 13 (水)
日 程	開始式 9:30 競技開始 9:50
会 場	十六沼公園サッカー場 1・2
競技内容 (部別・種別・種目等)	(1) 個人の部 ○各地区から何名出場しても良い。 (2) 地区対抗 ○各地区個人戦出場者の上位5名の合計打数により順位を付ける。
競 技 方 法	・日本グラウンドゴルフ協会のルールを適用する。 (1) 個人の部 ・参加者は、A・B・C・D 4コースのうち2コースを周り、合計打数の少ない者を上位とする。 ・同打数の場合、年齢の高い方を上位とする。 ・各コースは、8ホールとする。 ・ホールインワンが出た場合は合計打数より3打を引くこととする。 ・成績は男女別とする。 (2) 地区対抗 ・個人戦に出場した者のうち、各地区上位5名の合計打数により順位を決定する。 ・同内容打数の場合は、合計打数の少ない者のチームを上位とする。
運 営 協 力 金	一人500円 各地区体協で取りまとめの上、申込期日までに下記振込先にお振込み願います。 (なお、送金後の返金は原則として行いません。) 振込先 ・郵便局からの振込 ゆうちょ銀行 記合 18260 番号 39650621 受取人 福島市グラウンドゴルフ協会 ・他行からの振込 振込先 ゆうちょ銀行 店名 八二八(読みハチニハチ) 店番 828 預金種目 普通口座 口座番号3965062 受取人 福島市グラウンドゴルフ協会
参 加 資 格	・参加申込みは、各地区体協単位で取りまとめることとし、地区以外のプレーヤーが出場した場合、個人及び地区対抗戦においての当該地区体協は欠位とする。
得 点 方 法	・地区対抗に準ずる。
そ の 他	・地区対抗の部は5名以上で参加すること。 ・用具(クラブ・ボール・マーカ等)は参加者が準備する。 ・昼食、雨具などは参加者が準備する。
競 技 責 任 者	福島市南矢野目字道上31-26 蒲 倉 英 司 TEL 555-5918

27 バウンドテニス

期	日	9 / 1 7 (日)
日	程	開始式 8:30 競技開始 9:00
会	場	福島市西部体育館
競技内容 (部別・種別・種目等)	◇地区対抗の種目別シングルス・ダブルス戦(8種目) ① 一般男子の部 (年齢制限なし) ② 男子シニアの部 (60歳以上) ③ 一般女子の部 (年齢制限なし) ④ 女子シニアの部 (60歳以上) * ただし参加人数により変更あり	
競技方法	・試合はトーナメント戦方式とし、ゲームは7ゲームマッチで行う。(ただし参加人数により変更あり) ・ルールは日本バウンドテニス協会競技規則を準用する。 ・男子の部に女子が出場することは認める。	
参加資格	・同一地区内のペアを原則とする。ただし、普及奨励のため当分の間他地区とのペアも認めることとする。	
得点方法	・地区対抗に準ずる。	
その他		
競技責任者	福島市飯坂町中野字高取 1 - 3 油 井 武 雄 TEL 542-4694	

28 銃 剣 道

期 日	10 / 22 (日)
日 程	開始式 8 : 30 競技開始 9 : 00
会 場	福島県自治研修センター体育館
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	◇ 公開競技 ◇ (1) 団体戦 (一般の部) ・ チーム編成 監督 1 名、選手 3 名とし、資格制限はしない。 ・ 参加チーム数の制限はしない。 ※監督が選手を兼ねる場合、選手としても登録すること。 (2) 個人戦 A 組 36 才以上 B 組 26 才～35 才まで C 組 21 才～25 才まで D 組 20 才以下 E 組 中学生 F 組 小学 5・6 年生 G 組 小学 3・4 年生 H 組 小学 1・2 年生
競 技 方 法	・ 団体、個人戦ともに 3 分 1 本勝負。ただし、準決勝から 3 本勝負とし、勝負が決しない場合は判定により勝敗を決定する。 ・ 試合はトーナメント方式による。
参 加 資 格	・ 福島市民
得 点 方 法	・ 公開競技とする
そ の 他	・ 団体、個人戦ともに優勝、準優勝、3 位のチームに対し、表彰状及びメダルを授与する。 ・ 当日の昼食は、各人、各チーム毎に準備すること。(役員の昼食は本部で準備します。)
競 技 責 任 者	福島市方木田字樋口 28 - 26 佐々木 隆雄 TEL 546-2797

29 ウォーキング

期 日	10 / 1 (日)
日 程	開始式 9 : 00 競技開始 9 : 20
会 場	誠電社WINDYスタジアム（信夫ヶ丘競技場）
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	◇ 公開競技 ◇ ・コース ① 約 12 km 誠電社WINDYスタジアム → 文知摺橋 → 文知摺観音 → じょーもぴあ宮畑 → 鎌田大橋 → 松川橋 → 誠電社WINDYスタジアム ① 約 6 km 誠電社WINDYスタジアム → 文知摺橋 → 文知摺観音 → 大旦愛宕神社 → 阿武隈川サイクリングロード → 文知摺橋 → 誠電社WINDYスタジアム
競 技 方 法	・競技は行わず、「団体歩行」とする。
参 加 資 格	・原則として、福島市内在住者。ただし、福島市内の各学校の在校生・福島市内の事業所に勤務している者の参加を認める。 ・小学生以下の者は保護者、体の不自由な者は介助者の同伴を必要とする。
得 点 方 法	・公開競技とする。
そ の 他	・各コースとも休憩時間を設けるので、各自必要に応じて軽食を持参すること。 ・小雨決行（雨具用意） ・昼食は競技終了後とします。
競 技 責 任 者	福島市岡部字高畑 88 - 1 栗 原 薫 TEL & FAX 534-9377

30 パークゴルフ

期 日	8 / 2 6 (土)
日 程	開始式 8:30 午前の部 競技開始 9:00 午後の部 競技開始 13:00 予定
会 場	NCVふくしまパークゴルフ場
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	(1) 個人の部 (2) 団体の部 ○各地区個人戦の上位5名の合計打数により順位を付ける。 ※午前の部・午後の部にわけて実施。 5名以上の参加申込がある地区は半々にわけて申し込むこと。 例 5名申込→・午前の部 3名 ・午後の部 2名 ◎午前の部 開会式8:40～競技終了まで ◎午後の部 13:00～閉会式終了まで
競 技 方 法	○日本パークゴルフ協会（NPGA）の競技規則を適用する。 (1) 個人の部 ・参加者は、「福島市パークゴルフ場」の4コースを周り、合計打数の少ない者を上位とする。 ・各コース 9ホールで合計36ホール ・成績は男女別とする。 ・同打数の場合はカウントバック方式(A・B・C・Dコース順)とする。 (2) 団体の部 ・個人戦に出場した者のうち、各地区上位5名の合計打数により順位を決定する。 ・同打数の場合は、上位5名の合計打数をカウントバック方式(A・B・C・Dコース順)とする。 (3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止として組合せを4名から3名とする。
参 加 資 格	・福島市民に限る。
得 点 方 法	・地区対抗に準ずる。
そ の 他	・団体の部は5名以上で参加すること。 ・用具は国際パークゴルフ協会（IPGA）及び日本パークゴルフ協会（NPGA）認定品を使用すること。 ・用具のない者は申し出ること。（有料貸出可） ・マーカーは各自用意すること。（コイン等でも可） ・雨具及び飲料水は各自用意すること。 ・新型コロナウイルス感染防止対策 マスクの着用、ソーシャルディスタンスの遂行。 ・競技受付時に当日自宅で朝の検温結果報告をする。体調不良の場合は参加を見合わせる。
競 技 責 任 者	福島市岡部字岡部63-2 遠 藤 俱 彦 TEL 533-5367

31 木 球

期 日	9 / 3 (日)
日 程	開始式 9 : 00 競技開始 9 : 30
会 場	あづま総合運動公園 せせらぎ桜の広場
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	(1) 個人の部 ・各地区より何名出場してもよい。 (2) 団体の部 ・各地区個人戦出場者（男女別を問わない）の、上位4名の合計打数により順位を付ける。
競 技 方 法	○日本木球連盟のオフィシャルルールを適用する。 (1) 個人の部 ・参加者は、24コースを周り、合計打数の少ない者を上位とする。 ・同数の場合は最後の12コースで打数が最も少ないフェアウェーが多い方を勝者とする。入賞者以外は年齢の高い方を上位とする。 ・前半12コース終了後、10分休憩し、後半12コースを周る。 ・成績は男女別とする。 (2) 団体の部 ・個人戦に出場した者のうち、男女を問わず、上位4名の合計打数により順位を決定する。
参 加 資 格	・制限なし。
得 点 方 法	・地区対抗に準ずる。
そ の 他	・団体の部は4名以上で参加すること。（男女別を問わない） ・用具のない者は申し出ること。（貸出可） ・雨天の場合は各自、雨具を準備すること。
競 技 責 任 者	福島市泉字堀ノ内前 18 - 13 本 田 静 TEL 558-7231

32 スポーツウエルネス吹矢

期	日	10/14(土)
日	程	開始式 9:30 競技開始 10:00
会	場	十六沼公園体育館
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	◇ 公開競技 ◇ (1) 1チーム3人の団体戦 ・ 距離8m. 6ラウンド ・ 1人1ラウンド5本の矢を吹きます。 ・ 3人の合計得点で競います。 3位までを表彰します。 同点決勝は、チーム代表1名が1本吹いて、的の中心に近い方を勝ちとします。 (2) 男女別個人戦 ・ 予選の6ラウンドの成績(得点)で決定します。 ・ 男女別で、3位までを表彰します。 (同点決勝は、1本吹いて的の中心に近い方を勝ちとします)	
競 技 方 法	・ 1台の的を3チーム、9人が使用して、チーム順に吹きます。	
参 加 資 格	・ 福島市内在住 ・ 福島市内在勤者	
得 点 方 法	・ 1人1ラウンド5本の矢を吹きます。 ・ 3人の合計得点で競います。	
そ の 他	・ 採点前に触れた矢は無効とします。	
競 技 責 任 者	福島市下鳥渡字扇田22-5 長 沢 伸 一 TEL 024-546-6354	

33 ボッチャ

期 日	10 / 29 (日)
日 程	10/29(日) 開始式 9:00 競技開始 9:30
会 場	十六沼公園体育館
競技内容 (部別・種別・種目等)	◇公開競技◇ ① 各地区の出場チームは種別ごとに2チームとするが、定員に満たない場合は3チーム以上の参加を可とする。 ② 試合の種別は「個人戦」「ペア戦」「チーム戦」の3種とします。 ③ チーム編成は、障がい者・健常者を問わず、年齢・性別等も関係なく、ボッチャに親しんでおられる方であれば編成でき、クラス分けはない。
競 技 方 法	・日本ボッチャ協会競技規則に準ずる。 ・試合数は、事務局で準備するが、大きさ、重さが基準に達していれば、競技に個人のボールを使用することができる。 ・競技コートは、日本ボッチャ協会競技規則にある標準サイズとする。 ・試合方法は、個人戦・ペア戦が4エンド、チーム戦が6エンドとする。 (ただし、参加チームが多くなった場合は、エンド数を短縮する場合がある) できるだけ多くの試合を行いたいので午前を予選リーグ戦とし、午後を決勝トーナメント戦とする。
参 加 資 格	・市内在住者（小学生以上）であれば、どなたでも参加できる。
得 点 方 法	・公開競技とする。
そ の 他	・空き時間がある場合、個人・チームで希望があればワンポイントレッスンの時間を設けてレベルアップを図る。
競 技 責 任 者	福島市大笹生字仲畑53 山田 達男 TEL 090-4555-9115

34 ハンドボール

期	日	令和6年1/4(木)・5(金)・13(土)・14(日)
日	程	1/4(木) 開始式 8:30 競技開始 9:30 1/5(金) 競技開始 9:30 1/13(土)・14(日) 開始式 8:30 競技開始 9:30
会	場	福島トヨタクラウンアリーナ
競 技 内 容 (部別・種別・種目等)	◇ 公開競技 ◇ (1)一般男子の部 (2)一般女子の部 (3)高校男子の部 (4)高校女子の部 (5)中学校男子の部 (6)中学校女子の部 (7)小学生男子の部 (8)小学生女子の部 ・チーム編成 ・監督・役員 4名 ・選手 15名	
競 技 方 法	・トーナメント方式により行う。 ・日本ハンドボール協会競技規則を適用する。	
参 加 資 格	・中学校・高校の部は、福島市内各学校の在校生による各学校単位のチームとする。 ただし、市内居住者によるチーム編成であれば市外の高校の参加を認める。 ・一般の部は原則として市内居住者によるチーム編成とする。 ただし、市内の事業所及び愛好者チームに所属する市外居住者については、参加を認める。	
得 点 方 法	・公開競技とする。	
そ の 他	・体育館用シューズと外用シューズの区別をすること。	
競 技 責 任 者	福島市方木田字水戸内9-3 斎藤 仁 宏 TEL 546-7693	

35 タグラグビー

期 日	令和6年 2 / 1 0 (土)		
日 程	開始式 9:00	競技開始 9:30	
会 場	福島トヨタクラウンアリーナ		
競技内容 (部別・種別・種目等)	◇公開競技◇ (1) 小学校低学年の部 (1・2年の部) (2) 小学校中学年の部 (3・4年の部) (3) 小学校高学年の部 (5・6年の部) (4) 一般の部 ○チーム編成 ・監督 1名 ・選手 10名以内 ※一般の部の監督は、選手を兼ねることができる。		
競技方法	リーグ戦＋トーナメントとする。 福島市タグ・ラグビー競技規定による。		
参加資格	一般の部は、中学生・高校生を含み、原則として市内居住者によるチーム編成とする。 ただし、市内の事業所に勤務及び福島市ラグビー協会登録したチームに所属する市外居住者については、参加を認める。		
得点方法	・公開競技とする。		
その他			
競技責任者	福島市笹谷字鍛冶古屋 17-4	金子 浩	TEL 090-3648-3911

36 ドッジボール

期 日	令和6年 3 / 3 (日)
日 程	3/3(日) 開始式 9:00 競技開始 9:15
会 場	NCVふくしまアリーナ
競技内容 (部別・種別・種目等)	◇公開競技◇ 各部門ともに各地区1チームとするが、2チーム以上の参加も可とする。 ① 小学生「D-1」の部〈男女混合可〉 ・チーム編成 監督1名、コーチ1名(成人)、プレイヤー15名以内 ② 小学生の部〈男女混合可〉 ・チーム編成 監督1名、コーチ1名(成人)、プレイヤー15名以内 ③ ジュニアの部〈男女混合可〉 ・チーム編成 監督1名、コーチ1名(成人)、プレイヤー15名以内
競 技 方 法	・日本ドッジボール協会公式ルールによる。 ・試合球は、日本ドッジボール協会公認球を使用する。 ・使用コートはすべて(小学生・ジュニア)10m(内野)とする。 ・試合チーム編成 ※各部門とも、プレイヤー数を満たしていない場合でも、試合に出場できる。 ① 小学生「D-1」の部門は、小学3～6年生の男女で構成されたチーム10名のプレイヤーが試合をする。 ② 小学生部門は小学3～6年生で構成されたチーム、10名のプレイヤーが試合をする。 ③ ジュニアの部は、D-1登録されていない、4年生以下の小学生で構成されたチーム8名のプレイヤーが試合をする。 ・本大会の予選リーグは5分1セットマッチで行う。 - 決勝トーナメントは、5分1セットマッチで行い、準決勝のみ5分3セットマッチ(2セット先取)で行う。 ・内野人数が同数の場合はVポイントゲーム(セット終了時のまま、ジャンプボールで再開し、最初にアウトを取ったチームの勝ち)とする。 ・セットの勝敗は、終了時点で内野の人数の多いチームを勝ちとする。
参 加 資 格	・小学生「D-1」の部は(日本ドッジボール協会登録競技者) ・小学生の部は、(日本ドッジボール協会未登録)の3～6年生とする。 ・ジュニアの部は、(日本ドッジボール協会未登録)の1～4年生とする。
得 点 方 法	・公開競技とする。
そ の 他	・参加者は胸部・背部に番号記入のゼッケンを着用すること。 ・各チームとも地区体育協会名のプラカードを持参してください。 なお、複数出場の地区はチーム毎にプラカードを持参してください。
競 技 責 任 者	福島市永井川字東山21-6 佐久間 富雄 TEL 546-6844

37 ソフトバレーボール

期	日	令和6年 3/3(日)
日	程	開始式 9:00 競技開始 9:30
会	場	福島市西部体育館
競 技 内 容 (部別・種別・ 種目等)	○地区対抗 ① ト リ ム 1部18歳以上男女各2名 ② ト リ ム 2部35歳以上男女各2名 ③ ト リ ム 3部50歳以上男女各2名 ④ ト リ ム 4部60歳以上男女各2名 ⑤ レディース 1部18歳以上の女性4名 ⑥ レディース 2部50歳以上の女性4名 ⑦ 小 学 生 小学生4名 各種別とも計5人以上で参加すること。	
競 技 方 法	・県連盟の試合方法に準ずる。	
参 加 資 格	・福島市内在住者。	
得 点 方 法	・地区対抗の各部ごとに、1位10点、2位7点、3位6点、以下8位に1点を与え、その合計点で順位を決める。ただし、同一地区から2チーム以上入賞した場合は、最高位のチームの成績をとり、他チームの順位は欠位とする。	
そ の 他	・ユニホーム(ゼッケン)は各チームで準備すること。 また、監督及び主将は所定のマークをつけること。	
競 技 責 任 者	福島市飯坂町湯野字東愛宕 5	荒木 直人 TEL 542-6254

福島市民体育祭実行委員会事務局規程

(趣旨)

第1条 この規程は、福島市民体育祭実行委員会会則第7条の規定に基づき、実行委員会の事務局に
関し必要な事項を定めるものとする。

(事務局)

第2条 事務局は、福島市民体育祭実行委員会（以下「委員会」という。）に関する事務を行う。

(事務局の構成)

第3条 事務局に次の職員をおく。

(1) 事務局長 (2) 事務局次長 (3) 主任 (4) 係員

(職務)

第4条 局長は、会長の命を受け、部下の職員を指揮監督し、事務局の事務を総括する。

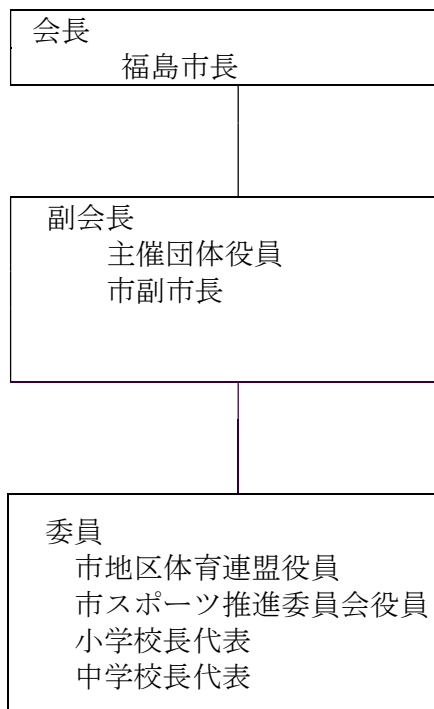
2 事務局次長（以下「次長」という）は、局長に事故あるときは、その職務を代理する。

3 主任は局長の命を受け、係の事務を処理する。

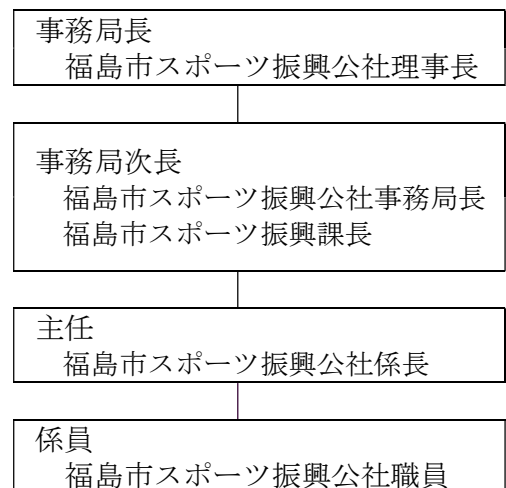
4 係員は主任の命を受け、事務に従事する。

福島市民体育祭実行委員会及び事務局組織機構図

【実行委員会】



【事務局】



第 6 7 回福島市民体育祭実行委員会

No.	役職	名前	選出区分
1	会 長	木幡 浩	福島市長
2	副会長	高久 英昭	福島市体育協会副会長・福島市弓道連盟名誉会長
3	副会長	山内 義美	福島市体育協会副会長・県北地区高体連会長
4	副会長	新谷 崇一	福島市地区体育連盟会長
5	副会長	斎藤 房一	福島市副市長
6	委 員	菊地 千恵子	福島市体育協会常任理事・レディース卓球連盟理事長
7	委 員	斎藤 賢一	福島市体育協会常任理事・福島市柔道会副会長
8	委 員	安倍 誠一	福島市体育協会常任理事・県北、市ソフトボール協会会長
9	委 員	長正 壮平	福島市体育協会常任理事・福島支部中体連理事長
10	委 員	山寺 清司	福島市体育協会常任理事・県北地区高体連理事長
11	委 員	赤間 孝紀	福島市地区体育連盟副会長
12	委 員	藤田 修一	福島市地区体育連盟常任理事
13	委 員	渡邊 正芳	〃
14	委 員	野田 恒夫	〃
15	委 員	茂木 善勝	〃
16	委 員	柳澤 隆	〃
17	委 員	小野 孝二	〃
18	委 員	黒澤 勉	〃
19	委 員	逸見 健二	福島市小学校長会会長・飯坂小学校長
20	委 員	熊谷 幸司	福島市中学校長会会長・大鳥中学校長
21	監 事	安藤 誠基	福島市体育協会監事・福島県剣道連盟福島支部顧問
22	監 事	菊田 将恒	福島市地区体育連盟副会長

実行委員会事務局

役職	名前	選出区分
事務局長	西坂 邦仁	公益財団法人福島市スポーツ振興公社理事長
事務局次長	寺内 勝宣	公益財団法人福島市スポーツ振興公社事務局長
〃	甚野 一彦	福島市スポーツ振興課長
事務局主任	小河 知明	公益財団法人福島市スポーツ振興公社事業係係長
事務局員	半澤 雅人	公益財団法人福島市スポーツ振興公社事業係主査